

三木市記者発表資料（令和 8 年 9 月 24 日発表）			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
総合政策部 縁結び課	課長 成瀬拓生 (内線 2382)	地方創生係	0794-82-2000 (内線 2484)

タイトル	
株式会社セルフウイングと地方創生に関する包括連携協定を締結 「団地再生」を、人を育てるまちづくりへ — 人財育成を起点に、次世代のまちの価値をつくる新たな官民連携モデルへ —	
本件のポイント	
- このたび、三木市は、令和 7 年度「ひょうご TECH イノベーションプロジェクト」での取組を発展させるため、株式会社セルフウイングと、地方創生に関する包括連携協定を締結します。団地を「住む場所」から「人と挑戦が育つ場所」へと発展させる新たなチャレンジを開始します。 - 官民連携により、それぞれの強みやノウハウを掛け合わせ、アントレプレナーシップ教育を通じて、「教育が充実しているまち」、そして「育った人が地域の未来をつくり、新しい価値を生み続けるまち」へ。 - 人財育成を起点に、新たな仕事や雇用につながる好循環をつくり、持続可能なまちの実現に取り組みます。	
説明文	
締結式については、以下のとおり開催します。	
1 日 時	令和 8 年 9 月 29 日（火）午後 2 時～
2 場 所	市長応接室
3 出席者	
三木市	
市長	仲田 一彦
総合政策部長	赤松 宏朗
総合政策部縁結び課長	成瀬 拓生
株式会社セルフウイング	
代表取締役社長	平井 由紀子
代表取締役会長	川手 徹明
認定講師	池澤 絵理香
4 主なポイント	
(1) 全国的にも特徴的な「団地再生×人財育成」への挑戦 建物や住環境の再整備だけでなく、「地域の未来をつくる人財」を育てる仕組みを団地再生に組み込みます。	
(2) 子どもから大人まで、地域全体を人財育成のフィールドに 学校教育だけに閉じず、地域・企業・大学等との連携を通じて、実社会の課題の解決に挑戦する機会をつくります。	
(3) 教育で終わらず、地域での挑戦・仕事・事業創出へ	

アイデアを考えるだけではなく、地域課題の発見、企業や地域との協働、実践、社会実装へとつなげ、「地域に新しい価値を生み出せる人財」の育成をめざします。

(4) 官民の強みを掛け合わせ、三木市発の地方創生モデルへ

行政だけ、民間だけでは実現できない取組を、官民がそれぞれの強みやノウハウを持ち寄って共創します。

5 株式会社セルフウイング について

株式会社セルフウイングは、主軸としてアントレプレナーシップ教育プログラムの開発を手がけており、日本では公教育や自治体と連携したアントレ教育の導入や、新事業創出に向けた地域拠点へのコンテンツの提供・企画に着手しています。さらにベトナムにおいては、日本式教育のコンサルティングをはじめ、9歳から大学・社会人に至る幅広い層へのアントレプレナーシップ教育の導入事業、ならびに指導を担うメンターや講師の認定事業などを多角的に推進しています。

WEB サイト

- 株式会社セルフウイング : <https://www.selfwing.co.jp/>
- SELFING VIETNAM CO., LTD. (SELFING Global Network ベトナムにおけるアントレプレナーシップ教育等、日本の教育事業の事業パートナー) : <https://selfwingvn.com/home.html>

本案件は次の SDGs 目標に関連します。

